

平成17年度 広島市立矢野西小学校経営計画

<p>学校教育目標 「自ら学び、考えて行動する、心豊かで、たくましい児童の育成」</p> <p>・ 目指す子ども像</p> <ul style="list-style-type: none"> 1 自ら学ぶ子 2 考えて行動する子 3 心豊かな子 4 たくましい子 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 自ら課題を見つけ、進んで学ぶ子ども ・ 今、何をするか考えて行動する子ども ・ 自分や他人、自然も大切に作る子ども ・ 心も体も健康な子ども 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 学び方や学ぶ喜びを知る子ども ・ 筋道を立てて考える子ども ・ 思いやりの心を持ち、共に伸びようとする子ども ・ 最後まで粘り強くやりぬく子ども
----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------	-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------	---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

<p>目指す学校像（ビジョン）</p> <p>ア 基礎・基本の学力の確実な定着を図る学校</p> <p>ウ 一人一人を大切に、心豊かで思いやりのある子どもを育成する学校</p> <p>オ 地域に学び、地域の教育力を活用し、情報発信する学校</p>	<p>やさしさあふれる矢野西</p>	<p>のびていく矢野西</p>	<p>にーずに応える矢野西</p>	<p>しっばいも生かす矢野西</p>	<p>イ 一人一人の個性を伸ばし、自己教育力を育成する学校</p> <p>エ 学習に直結し、情操豊かな心情を培う教育環境を整備する学校</p> <p>カ 教職員が日々の授業を充実させ、分かる授業・学ぶ喜びのある授業を創造する学校</p>
------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------	--------------------	-----------------	-------------------	--------------------	------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

領域	中期経営目標	短期経営目標	具体的方策	評価指標・評価基準		
				努力指標	成果指標	
学力の上 向	綿密な計画に基づいて授業を実践し、指導と一体となった評価を行い、充実した学習を保障する。	綿密な計画に基づいてよりねらいの明確な授業を行い、児童がねらいを達成できるようにする。	具体的評価基準を記入した週案を作成し、計画的に授業を行うことで、ねらいを達成できるようにする。	具体的評価基準を記入した週案を作成している。	どの児童も学習のねらいを達成している。	
		指導と一体となった評価について研修し、実践することにより、児童の学習意欲を高める。	評価基準や評価方法を見直し、児童の学習の実現状況を的確に評価することで指導に生かす。 児童一人一人のよい点や可能性、進歩の状況を積極的に評価（個人内評価）し、学習意欲を高める。	児童の学習の実現状況を的確に評価し、指導に生かす。 児童一人一人のよい点や可能性、進歩の状況を積極的に評価（個人内評価）している。	児童が自らの学習状況に気づき、意欲的に学習へ取り組んでいる。	
		問題解決的な学習を取り入れた算数の授業を創造し、考える力や算数的コミュニケーション能力の育成を図り、主体的な学びを育てる。	算数科において講師を招へいし、全体授業を実施して校内研修会を行う。 全員が研究授業を実施し、指導力を高める。 考える力を育てるために日々の授業に問題解決的な学習を取り入れた実践を行う。	「算数的なコミュニケーション能力」を育てるために、全体授業などの校内研修会を実施する。 研究授業を全員が1回実施し、指導力を高める。 問題解決的な学習を取り入れた授業をする。	児童の「算数的なコミュニケーション能力」が高まっている。 自分なりの考えで問題を解くことができる。	
	指導方法の工夫改善に努め、基礎・基本の学力の定着を図る。	指導方法の工夫・改善に努め、個に応じたきめ細かな指導をすることにより、基礎・基本の学力を定着させる。	指導方法工夫・改善（習熟度別指導・少人数指導）のための研究を行い、充実した実践を行うことにより、基礎・基本の学力を定着させる。 児童の実態に応じた補充指導を実施し、学習意欲を高める。	指導方法工夫・改善（習熟度別指導・少人数指導など）のための研究を行い、個に応じた指導を実施している。 児童の実態に応じた補充指導（ドリルタイム、計算タイム、長期休業中）を実施している。	読む・書く・計算するなどの基礎・基本の学力が定着している。 学習への理解が深まり、意欲的に取り組むようになっている。	
		学習規律を確立することにより基礎・基本の学力定着の素地を作る。	相手の顔を見て、最後まで人の話を聞く態度が育つような学級づくりをする。 発言形式を提示して、発言をしやすくしたり発言内容を深めたりする。	聞く態度を育てる学級作りをする。 発言形式を提示し、指導する。	人の話を最後まで聞くことができる。 発言形式に沿って話し、内容が深まる。	
		心に響く「道徳の時間」についての実践研究を行い、道徳の授業をより充実させ、豊かな心を育てる。	道徳において講師を招へいし、全体授業を実施して校内研修会を行う。 参観日に道徳の授業を計画・実践し、学年で実践研究をしていく。	道徳の時間の充実を図るため、授業づくりについて校内研修会をする。 参観日に道徳の授業を全クラスで実施する。	道徳的価値がわかる。	
			総合的な学習の時間や生活科などの学習を通して、温かい人間関係をはぐくむ。	縦割り活動の学年ごとのねらいの内容を深め、充実した実践を行い、コミュニケーション能力を高める。 いろいろな人との出会い〔障害児（者）、高齢者、地域の人、幼児、他国人〕や便り「春風」の発行を通して、温かい人間関係をはぐくむ。	学年ごとのねらいに沿った縦割り活動を実施している。 学習の中で、いろいろな人との出会い〔障害児（者）、高齢者、地域の人、幼児、他国人〕の機会をもっている。	同学年や異学年などの身近な友達とのかかわり方が身についている。 優しさや思いやりの心が育ってきている。
	豊かな人間性の育成	みんなのために進んで働く子どもを育てる。	学校美化週間を設け、児童朝会で全校清掃に取り組むと共に、清掃活動に週目表を立てて取り組む。 そうじデー（金曜日）を設け、校内美化を自主的に行うきっかけづくりをする。	全校清掃を実施し、週目標を立てて掃除に取り組む。 年間を通じてそうじデーを実施する。	掃除をすると気持ちよく過ごせることに気づく。 進んで清掃するようになる。	
		基本的な生活習慣を定着させる。	あいさつ・返事、言葉づかいなど基本的な生活習慣を定着させる。	職員や児童会によるあいさつ運動を年10回取り組む。 道徳の副読本や心のノートを活用し、気持ちのよいあいさつや正しい言葉づかいについて話し合い、意識を持たせる。	あいさつ運動を実施する。 返事やあいさつ、言葉づかいについて話し合いをもつ。	あいさつが進んでできるようになる。 言葉づかいに気をつけるようになる。

進 まちぐるみによる教育の推	保護者・地域との連携を深め、「信頼される学校づくり」「開かれた学校づくり」に努める。	学校だより、学年だより、学級だより、ホームページなどで積極的に情報を発信し、教育活動への理解を深める。	各種たより（月1回以上発行：学校、学年、学級、専科、保健、給食、図書室）の内容を充実させ、教育活動への理解を深めてもらう。	月に1回以上たよりを発行し、情報を積極的に発信している。	学級活動や各種教育活動への保護者の理解が深まっている。	
		保護者や地域住民に積極的に授業を公開し、理解を深める。	学年ホームページを作成し、学期に1回以上更新し、学年の教育活動への理解を深めてもらう。	学期に1回以上学年ホームページを更新している。	学年の教育活動への保護者の理解が深まっている。	
		地域のスペシャリストや学習支援ボランティアを招くことにより、地域や学校の特色を生かした学習活動を進め、児童の理解を深める。	参観日に配布する学習指導案を工夫し、保護者や地域住民に学習内容についての理解を深めてもらう。	ねらいや学習内容がよく分かるように、参観日に配布する学習指導案を工夫している。	参観日での授業についての保護者や地域住民の理解が深まっている。	
		地域のスペシャリストや学習支援ボランティアを招くことにより、地域や学校の特色を生かした学習活動を進め、児童の理解を深める。	矢野町の伝統産業・文化・芸能等についてのスペシャリストやボランティアを招へいして指導していただき、学習活動を充実させる。	矢野町の伝統産業・文化・芸能等についてのスペシャリストや朗読ボランティアを招へいして指導していただいている。	充実した学習活動により児童の理解が深まっている。 読書への興味が深まり進んで本に親しむようになってきている。	
推 進 健康 安全 教育の	安全教育・健康教育・体力づくりの推進を図り、集中力・持久力を向上させる。	安全教育を実施し、安全に生活する力を高める。	生活ふり返りカードを活用して安全な学校生活が送れるようにする。	学期ごとに生活を振り返らせる。	安全に生活できるようになる。	
		食に関する指導を充実させ、児童の食についての理解を深める。	避難訓練（不審者）や防犯教室を行い、自分の身を守ろうとする意識を高める。	避難訓練（不審者）や防犯教室を行う。	危険から身を守る方法がわかる。	
		体力づくりの計画を立て推進し、児童の体力を向上させる。	給食週間の実施や、学級または学年ごとの栄養指導により、食についての理解を深める。	給食週間の実施や、学級または学年ごとの栄養指導により、食についての理解を深める。	給食指導を実施する。 学年または学級ごとに栄養指導を行う。	食についての理解が深まり、好き嫌いをなく食べようと努力するようになる。
			新体力テストを全学年で実施し、分析すると共に、児童一人一人も自分の体力を知り、体力づくりに役立てるようにする。	新体力テストを実施し、結果の分析を行い、児童の体力づくりに役立てる。	新体力テストを実施し、結果の分析を行い、児童の体力づくりに役立てる。	自分の力を知り、体力や運動能力を伸ばすために役立てている。
			体育の授業の中で体力づくりの運動（西っ子トレーニングやサーキットトレーニングなど）を継続して行う。	体力づくりの運動を継続して行う。	体力づくりの運動を継続して行う。	体力づくりの運動により体力が向上したと実感する。（回数の増加・速度・楽しさ）
体力テストの記録カードや通信・懇談などにより保護者の体力づくりへの関心を高める。	体力テストの記録カードや通信・懇談などにより保護者の体力づくりへの関心を高める。	体力テストの記録カードを作成する。 通信や懇談などを通して、体力づくりについて話題をもつ。	保護者が子どもの体力について感心をつ。			